

第62回大東市こども会ソフトボール選手権大会実施要項

1. 目的

大東市におけるこども会の行事として、こども会相互の親睦をはかるとともに、スポーツを通じて心身を鍛え、こどもの健全育成に資することを目的とする。

2. 主催

大東市 大東市こども会育成連絡協議会

3. 協力

一般社団法人 大東青年会議所 大東市ソフトボール連盟
大東市体育協会 大東市ソフトボール連盟 学童部男子
大東市ソフトボール連盟 学童部女子

4. 大会日程

- ・開会式、抽選会、大会、閉会式
日 時 令和5年7月23日（日） 9：30試合開始
【予備日】令和5年7月30日（日）
場 所 大東市立氷野小学校

5. 参加資格

大東市のこども会会員で、こども会安全共済会に加入している小学生。
ただし、主催者が認めた場合は出場を認めることとする。

6. チーム編成

登録選手25名以内、監督1名、コーチ3名までとする。
ただし、チームは、トレーナー（資格要件なし）を1名入れて編成する。
なお、監督は高校生以上、コーチは中学生以上とする。
合同チームは、ブロック長および各こども会会長の承認を得ること。
女子チームは人数不足の場合、小学3年生以下の男子の登録を認める。


7. 表彰

- ・優勝チームには、優勝旗（持ち回り）・賞状・メダル。
準優勝チームには、トロフィー・賞状・メダル。
・マナー賞受賞チームには、カップ（持ち回り）・賞状。
・ベスト監督賞は、賞状。

8. 審判委員

- ① 各チーム2名選出のこと。
- ② チーム選出審判委員の服装は、上着＝白地シャツ、ズボン＝紺か黒が望ましい。
（ユニフォームでも可）
靴＝運動靴または、ゴムポイントスパイク。帽子＝野球帽。

9. 選手登録等

- ① 申し込みは、チーム選手登録用紙（別紙）に必要事項を記入の上、青少年協会事務局に申し込む。締め切り日 令和5年7月6日（木）
 - ・【青少年協会事務局に持参の場合】
青少年協会 事務局（大東市立生涯学習センター「アクロス」1階青少年ルーム内）
来訪システムにアクセスして、いつ来られるか予約お願い致します。
◎来訪予約システム：<https://airrsv.net/ysdnetcamp/calendar> 
 - ・【FAXにて送信の場合】
FAX番号：072-886-3152に送信。送信後、届いているかの確認のため電話連絡をしてください（青少年協会事務局TEL：072-874-5165）。
- ② 追加登録チームは、市こ連が認めたチームとする。

10. 大会規定

①試合形式

(男子)

3チーム総当たりのリーグ戦で、各チーム2試合を実施し、上位2チームを選出する。選出された2チームで決勝を実施する。

(女子)

2チームで2試合を実施し、1試合目を練習試合、2試合目を決勝とする。

②ルールと試合方式

本大会は、2023オフィシャルルールを採用するが、一部グラウンドルールを採用する。

(男子)

- ・ 試合は、7回戦とし、50分を過ぎて新しいイニングに入らない。但し、決勝については、60分とする。
- ・ リーグ戦の勝ち上がりチーム決定方式は勝ち点制とする。
勝利=3、引き分け=2、敗戦=0
- ・ リーグ戦にて選出するチームの勝ち点が同一となった場合は、失点差にて決定する。失点差も同一の場合は得失点差で決定し、それでも決まらない場合は監督による抽選で決定する。
- ・ 決勝で同点となった場合、そのままのメンバーでタイブレーカーにて決定する。なお、タイブレーカーは2回以降、無死満塁（3塁走者は2塁走者の前に打撃を完了した者とする）で試合を継続する。

(女子)

- ・ 試合は、7回戦とし、30分を過ぎて新しいイニングに入らない。但し、決勝については、60分とする。
- ・ 決勝で同点となった場合、そのままのメンバーでタイブレーカーにて決定する。なお、タイブレーカーは2回以降、無死満塁（3塁走者は2塁走者の前に打撃を完了した者とする）で試合を継続する。

タイブレーカー方式とは、無死走者1、2塁を設定して試合を継続する方法である。1塁走者は、前の回の最後に打撃を完了した者、2塁走者は1塁走者の前に打撃を完了した者とし、打者は、前回から引き継ぐ正位打者とする。

③使用球は、ソフトボール2号検定球とし、主催者にて準備する。

④バットは、ソフトボール2号バットとする。

⑤開会式には、全チーム（全選手）参加することとする。

⑥閉会式にも、全チーム（全選手）参加することとする。

⑦出場チームは、試合開始予定時間30分前に集合し、監督がその旨を各コート委員まで メンバー表（4枚）を提出して連絡する。

なお、試合開始時間を厳守し、連絡がない場合は棄権とみなす。

⑧選手の服装は、運動のできる服装。靴は運動靴またはゴムポイントスパイク。帽子は必ずかぶる。

⑨選手、コーチおよび監督は、チーム名・背番号を付けること。

なお、背番号は、主将が10番、監督が30番、コーチが31番・32番・33番とする。

⑩試合中の抗議は、監督のみ認めるが、ルールの解釈に関わる場合に限る。

- ⑪監督およびコーチ（ランナーコーチを除く）はベンチエリアから、ランナーコーチは1、3塁のコーチボックスから出て指示を行ってはならない。また、ランナーコーチはヘルメット着用が望ましいが、自己責任で野球帽による代用は可能とする。
- ⑫打者・走者のヘルメット、捕手のマスク・プロテクターは、必ず着用すること。
捕手のヘルメット・レガース・スロートガードは、危険防止のため付けること。
複数の試合が同時進行している場合は、外野手はヘルメットを着用すること
- ⑬大会の進行上、主催者側で必要と判断した場合、試合・タイブレーカーの途中で特別処置を適用する
場合がある。但し、適用する場合は、対象チームの監督と事前調整を実施する。
- ⑭食事等は、各チームで用意すること。ただし、ゴミは必ず持ち帰ること。施設のゴミ箱は使用しない。
- ⑮チーム代表・監督は、選手や応援の方々に対して、相互の親睦を図るため大会であることを十分に周知し、相手チームに対するヤジ等がないように、チーム代表、監督が責任をもって指導する。
- ※ 本大会中に生じた事故について、主催者は応急処置の他は一切その責任を負いません。
- ⑯大会会場内はバットを使用した練習を禁止とする。
- ⑰第1試合のみ5分間ノック。
- ⑱練習場は次の試合のチーム優先。
- ⑲バックネット裏でのカメラ・ビデオ撮影の禁止。撮影は節度を持って行うこと。

【雨天の場合】

雨天の場合の中止の決定は、主催者が午前6時30分に行い、参加チームの責任者に連絡する。なお、問い合わせは事務局で行う。

（問い合わせ時間 **6時30分～7時00分**） 生涯学習課（TEL：870-9686）